

課題情報シート

課題名：

施設名： 課程名：

訓練科名： 課題の区分 課題の形態：

課題の制作・開発目的

- 【課題実習の前提となる科目または知識、技能・技術】
建築構法、建築材料、建築施工1・2、建築施工実習1・2
- 【課題に取り組む推奨段階】
建築構法、建築材料、建築施工1・2、建築施工実習1が終了していること。
- 【課題によって養成する知識、技能・技術】
木造建築物(在来軸組工法)の基礎知識、日本の伝統的建築材料の基礎知識及び施工に関する技術・技能。
- 【課題実習の時間と人数】
人数 4人
時間 504時間(関連授業を含む)

この課題を通して瓦や漆喰の技術を学び、小樽などにある歴史的建造物の修復などに将来役立てていくことを目的としています。

課題の成果概要

本課題では、事前に施工の実態を調査し、寒冷地特有の施工条件の制約及び課題を解決できる工法の選択を行ないました。また、積雪の始まる11月末までに完成できるように工期短縮の手法を提案し実施しました。
本課題において、学生自身は様々な提案を行い、実施可能か否かを検討し、問題を解決しながら完成させることができ、この過程は非常に有効であったと考えます。

課題制作・開発のポイントおよび所見

- 1 地域、自然条件による施工性の考慮
- 2 地域で実際に仕事をしている工務店、職人との勉強会
- 3 既存建築物実地調査(小樽市)、教育委員会での資料調査等自主的かつ積極的な行動が見られました。

課題に関する問い合わせ先

施設名 北海道職業能力開発大学校

住所 〒 047 - 0292
北海道小樽市銭函3-190

電話番号 0134-62-3553 (代表)

施設Webアドレス <http://www.ehdo.go.jp/hokkaido/sisetu/tandai/kai01.htm>